CROWD CREDIT

ペルー延滞債権投資の実績につきまして

2019年6月
クラウドクレジット株式会社

第二種金融商品取引業
関東財務局長(金商)第2809号
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入

CROWD CREDIT

本資料の概要

- 本資料は「ペルー小口債務者支援プロジェクト」シリーズの資金を元に当社ペルーグループ会社にて、 Kobranzas S.A.C社と協業し投資を行っている延滞債権の回収状況と今後の見通しについて説明することを目的としたものです。

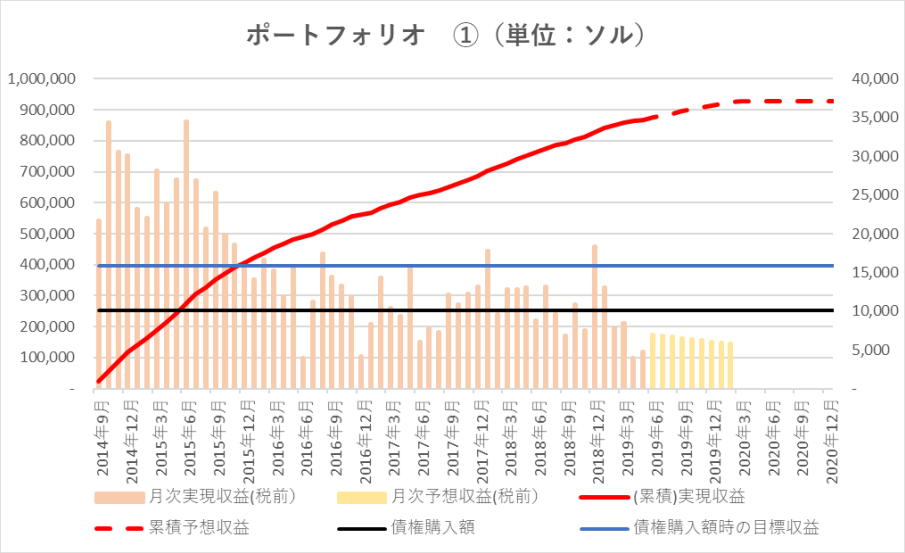
- 本延滞債権投資事業では、金融機関から延滞債権（数千件から数万件の延滞債権をまとめて『ポートフォリオ』と呼ぶ ）を簿価の数%と大きく割り引いて購入し、債権回収業務を受託したKobranzas S.A.C社が債務者と債務の減免交渉を行い、回収を行っています。

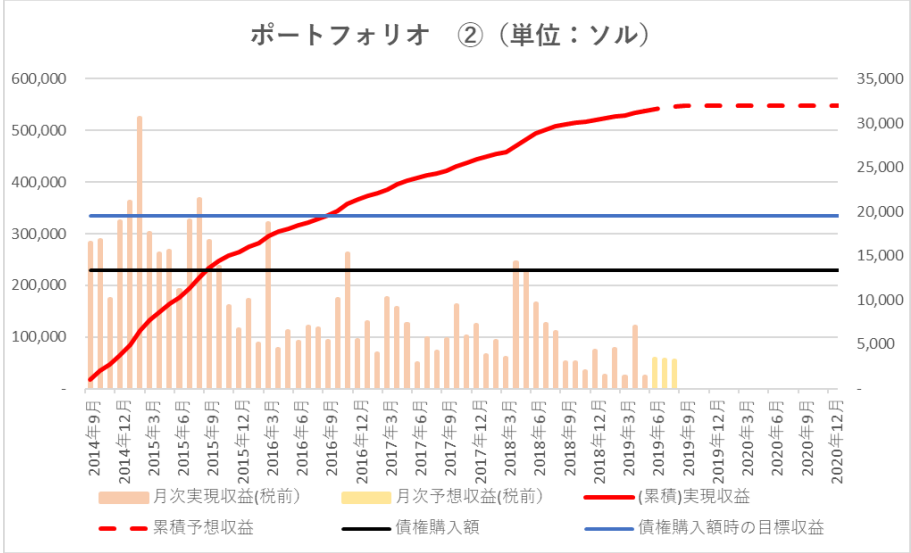
- 本事業では、第1期、第2期、第3期にわたり、累計で11のポートフォリオを購入しました。（購入時期、購入元金融機関、購入価格などが異なる）これらのポートフォリオからの回収金が本ファンドシリーズへの分配原資となります。

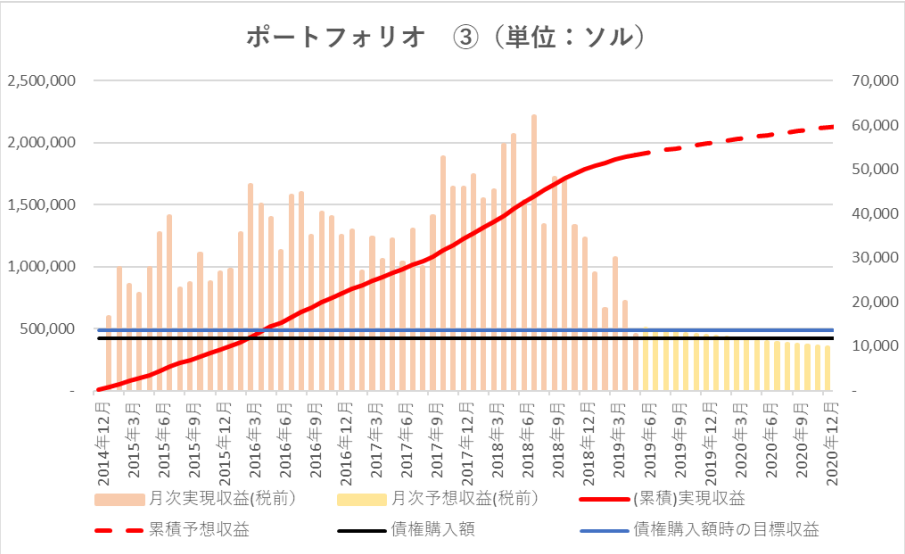
- 次ページ以降では、各ポートフォリオおよび各期ごとの状況をお示ししております。

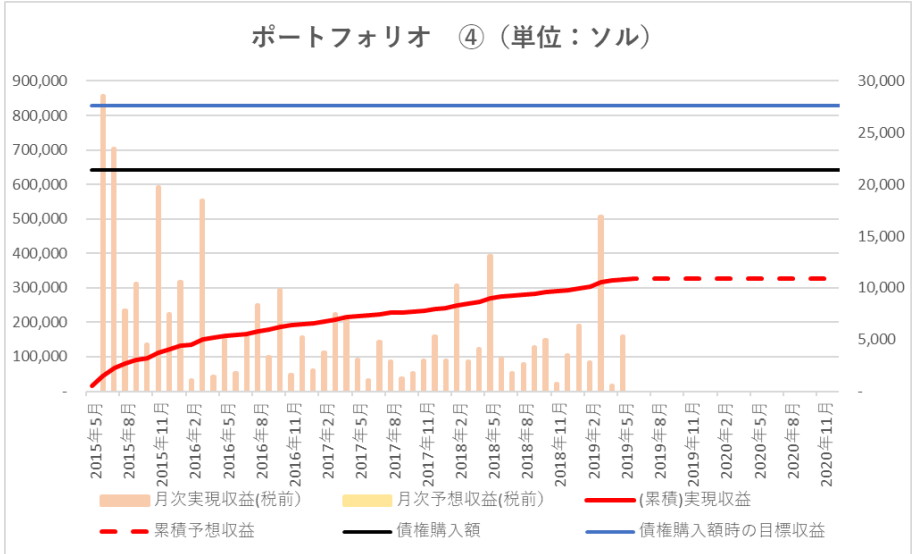
- なお、別途HPにて掲載しております「ペルー小口債務者支援プロジェクト分配見込み（2019年6月時点） 」に示す数値の根拠となる各ポートフォリオの将来回収予想を本資料の図中にお示しするものです。

第１期（ポートフォリオ①～⑤）



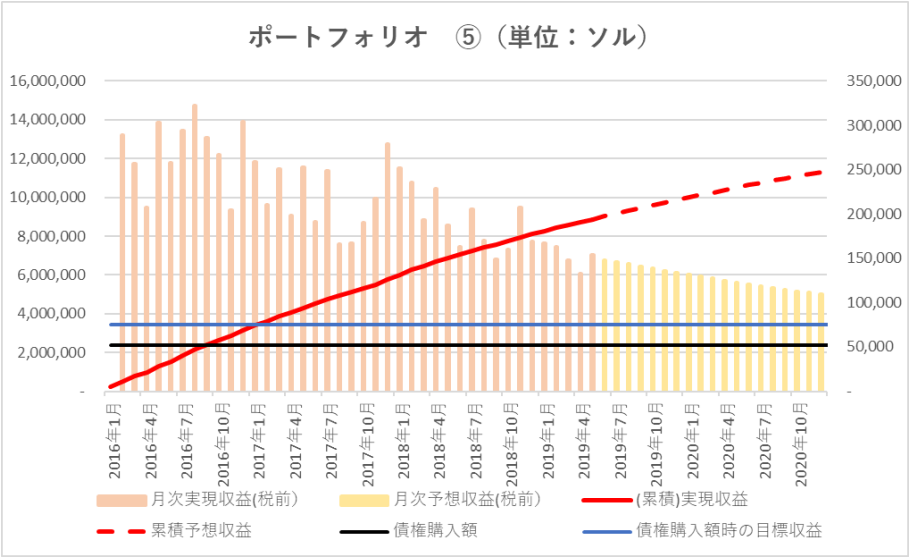






CROWD CREDIT

第１期（ポートフォリオ①～⑤ ）

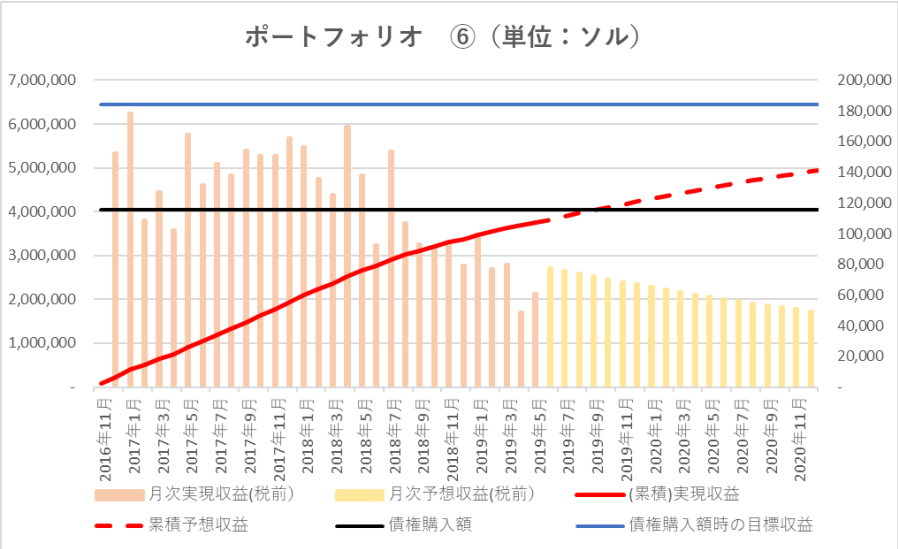


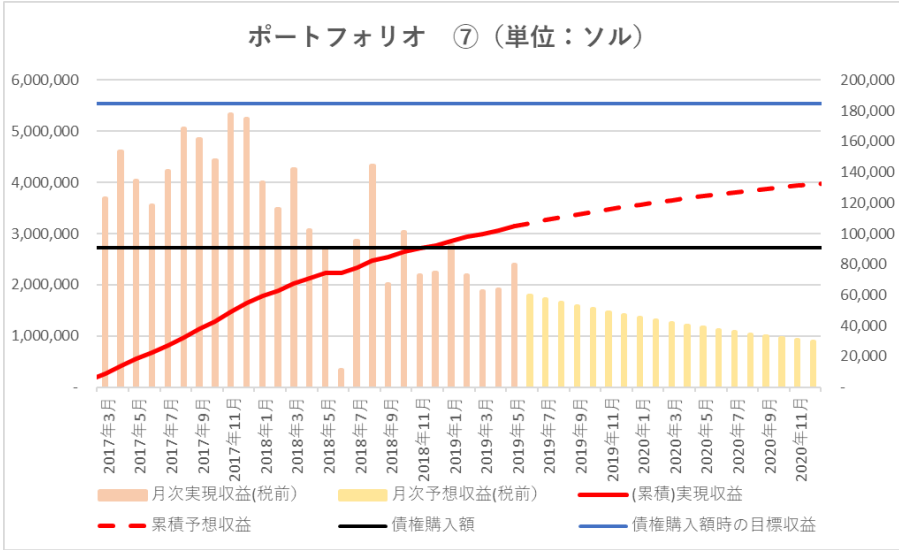
- ポートフォリオ④のみ実現収益が目標を大幅に下回っているものの、全体としては目標に対して好調な実績

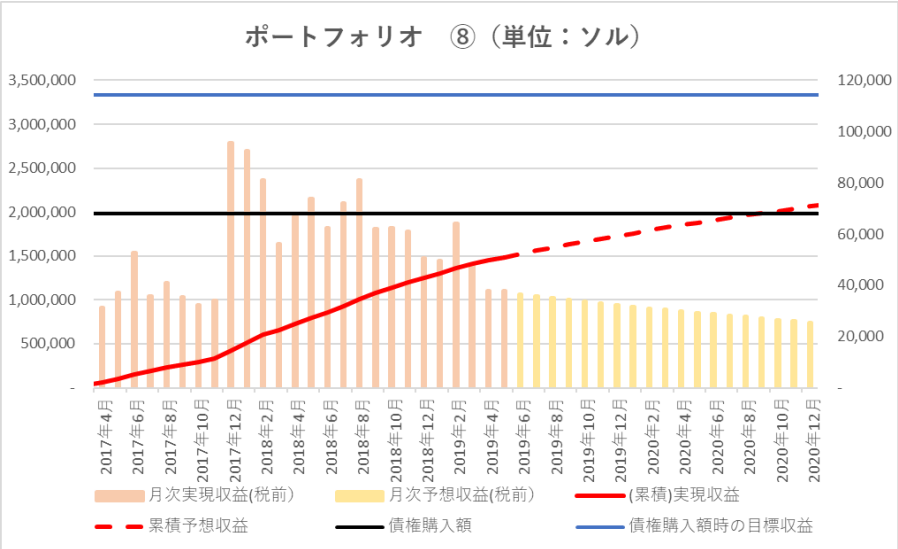
- 第２期、第３期に購入したポートフォリオの回収実績が軒並み目標より低いことを受けて、当初の予定回収期間（３年間）を過ぎても回収活動を継続

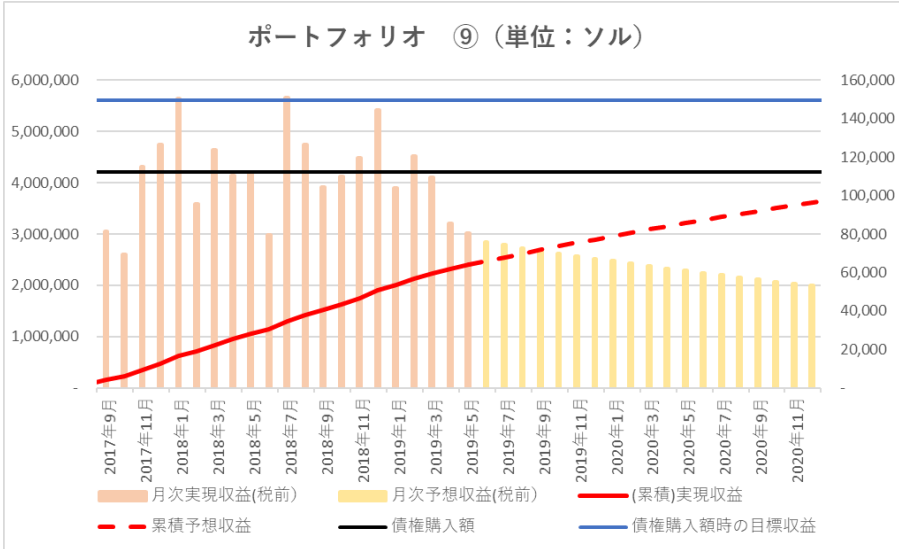
※ただし、図中の月次予想収益においては、延滞債権の回収金額の絶対値が十分に小さい場合、回収にかかる費用がそれを上回り回収活動の継続が困難となる場合を思慮し、0と（現状よりも過少に）見積っております。そのため、図中において月次予想収益が0になる時期に回収活動が停止されることを見込んでいるわけではございません。

第２期（ポートフォリオ⑥～⑨ ）







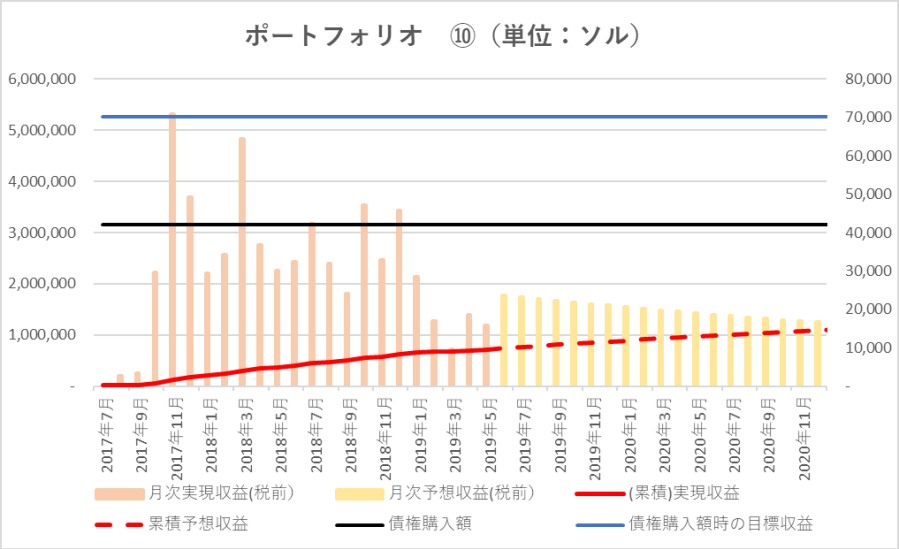


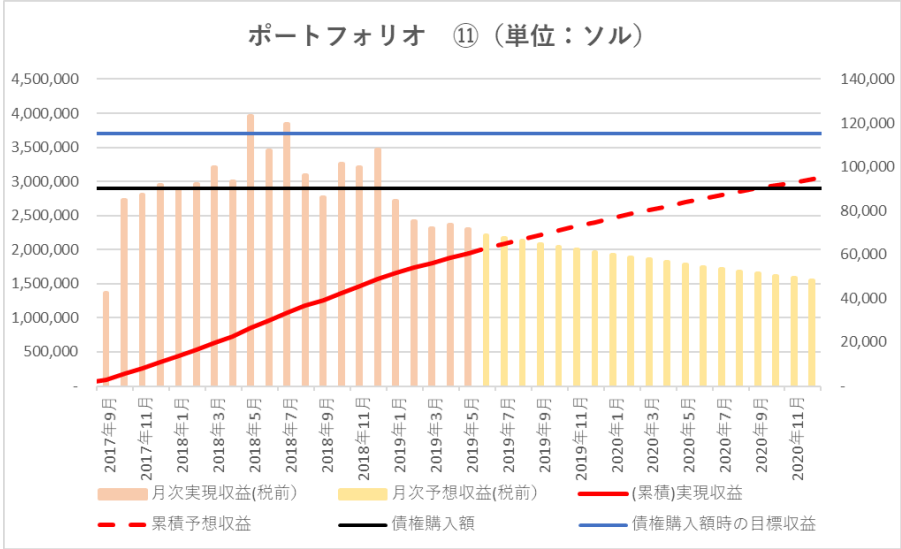
CROWD CREDIT

第２期（ポートフォリオ⑥～⑨ ）

- ポートフォリオ⑥～⑨は、３年間で総債権購入額を回収できる見込み
- 当初の予定（３年間）を延長して回収活動を続ける方針に変更

第３期（ポートフォリオ⑩～⑪ ）





- ポートフォリオ⑩のパフォーマンスが悪く、ポートフォリオ⑥以降、全ポートフォリオのパフォーマンスが目標を下回っていることから、ペルー小口債務者支援ファンド・シリーズの販売を一旦中止

- 市場の動向の変化に伴い、債権の売り手である銀行との債権購入額の交渉に際してKobranzas S.A.C 社が行っていた将来回収額の予測値の精度が大幅に低下したと判断し、新規の延滞債権ポートフォリオの購入も一旦停止

CROWD CREDIT

新規のファンドご提供終了後

- Kobranzas S.A.C 社と協議を行い、 Kobranzas S.A.C 社よりも当社の方が将来回収額を予測する精度が高い可能性があり、当社が将来回収額の予測を行うに十分と認める情報が債権の売り手である銀行によって提出された場合のみ新規のポートフォリオの購入を検討する旨を申し入れ

- その後、債権の売却を打診してきた銀行の提示情報がいずれも上記の条件を満たせなかったため、新規のポートフォリオの購入は見送り

- 今後の各ファンドのキャッシュフローについては、「ペルー小口債務者支援プロジェクト分配見込み（2019年6月時点） 」をご参照

本資料に関してご留意頂きたい事項

- (累積）実現収益にかかる税金は、便宜的に各ポートフォリオから発生した収益に対して回収・管理費用を控除せず一律の税率（29.5％：2019年における現地所得税率）を掛けて算出し月次実現収益（税引き前）より減額して本資料のグラフを作成しております（累積予想収益も同様）。
- なお、上記税金計算において回収・管理費用を控除していないために、計算された所得税額が実際の税額より多くなっており、グループ会社へのローンの返済利息にかかる源泉徴収税及び付加価値税についてはこれを本資料のグラフでは考慮（減額）しておりません。
- 実際の所得税は、①～⑪までの全ポートフォリオの収益から回収・管理にかかる経費等を控除して所得税を計算しており、それをファンド資金から納付しております。また、グループ会社へのローンの返済利息にかかる源泉徴収税および付加価値税もファンド資金から納付しております。
- したがって、本資料のグラフは、現地におけるファンドの回収レベルを上記条件のもとで視覚化するために作成されたもので、必ずしも本ファンドシリーズの投資家の皆様への分配額を示すものではございません。
- 本資料における予想値に関しては、将来における回収におけるリスク等、不確実な事象を含んでおり将来における運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。商品購入ページ及び契約締結前交付書面のリスクの説明にあるように、環境の変化等によって実際の結果と異なる可能性があります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。